

令和4年4月 研究職員募集のお知らせ (パーマネント研究職員)

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、下記のとおり研究職員の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林研究・整備機構では男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランス実現のための職場環境の整備に取り組み、女性の働きやすい職場を目指しています。

(森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページ：<https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/index.html>)

記

- 1 採用予定数 9名
- 2 採用予定の試験研究機関名、配属研究領域、待遇、任期、研究課題名、研究内容、応募条件
別表「研究職員（パーマネント）公募一覧表（令和4年4月）」のとおり
- 3 応募条件
 - (1) 令和4年4月1日現在で博士の学位を取得している者
 - (2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者
別表「研究職員（パーマネント）公募一覧表（令和4年4月）」の研究内容のとおり
- 4 採用試験の欠格事項
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができません。
 - (1) 成年被後見人又は被保佐人
 - (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - (3) 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - (4) 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
 - 1) 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格（出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。）を有しない者
 - 2) 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法に定める特別永住者でない者（採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。）
- 5 提出ファイル
 - (1) 履歴書
※以下の書式をダウンロードしてご使用下さい。
(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所採用試験履歴書)【Excel】
ファイル名：応募者氏名－1.xls 例：森林太郎－1.xls
注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。
また、顔写真は必ず添付して下さい。
 - 2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
 - 3) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。（記入方法：戸籍上の姓（旧姓）名）
 - (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し
ファイル名：応募者氏名－2.pdf
 - (3) 学位取得計画書（学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担

当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール（A4版1枚程度）

※博士の学位を有している者は、提出不要

ファイル名：応募者氏名－3.pdf

(4) 研究業績目録

研究業績目録（見本）【Excel】

研究業績目録（書式）【Excel】

ファイル名：応募者氏名－4.xls

(5) 主要論文3報（可能なら一つのPDFファイルに連結して提出）

ファイル名：応募者氏名－5.pdf

(6) 研究を行うに当たっての抱負（A4版1枚程度）

ファイル名：応募者氏名－6.pdf

(7) 応募者についての意見を求め得る方2名（森林研究・整備機構職員以外の者）の
氏名、所属と連絡先電話番号、メールアドレス

ファイル名：応募者氏名－7.pdf

(8) 日本国籍を有しない方は、在留資格を確認できる書面の写し

ファイル名：応募者氏名－8.pdf

6 ファイル提出先

応募書類を電子メールに添付し下記 人事担当者のアドレスに送付して下さい。パスワード不要。

E-mail : jinji@ffpri.affrc.go.jp

メールタイトル：公募番号－氏名 例：No.1－森林太郎

（1回のメール送信で複数公募番号への応募は出来ません。必ず公募番号ごとにメールを送信して下さい。）

7 応募締切

令和3年11月22日（月）（17時必着・締切日厳守）

8 選考採用試験

(1) 書類審査 令和3年12月上旬

(2) 面接試験 令和3年12月下旬

（都合により変更する場合があります。）

9 採用時期

令和4年4月1日（金）

10 給与等

・国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき支給します。

・俸給（月27万円程度～*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり）のほか支給要件を満たす場合、扶養、地域、住居、通勤、期末・勤勉手当等の支給あり

・年金及び健康保険については、共済組合制度に加入します。

11 勤務時間・休暇

基本の勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。裁量労働制またはフレックスタイム制度も選択できます。

休暇は、年20日の年次有給休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）、介護休暇があります。

1.2 その他

- ・選考に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。
- ・公務員宿舎への入居が可能です。ただし、勤務地域や宿舎の空き状況によりご希望に沿えない場合があります。
- ・記載されている個人情報については、本採用試験以外には使用しません。
- ・当機構では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、職員を選考を行います。

1.3 問い合わせ先

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 総務部総務課

佐藤（課長補佐）・工藤（人事係長）

Tel : 029-829-8155 又は 029-829-8156

E-Mail : jinji-ffpri@ml.affrc.go.jp

研究職員(パーマネント)公募一覧表(令和4年4月)

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
1	森林総合研究所	九州支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	スギ、ヒノキ人工林の新たな造林及び育林技術の開発	スギやヒノキの針葉樹人工林について、植栽から間伐等を経て主伐に至るまでの施業全体を俯瞰した上で、気候変動によるリスク、公益的機能の発揮、木材のカスケード利用等を考慮し、将来にわたり健全な人工林を育成・維持するための造林及び育林技術に関する研究を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②スギやヒノキの造林技術、育林技術に関連する研究実績を有する者 ③勤務地:九州支所(熊本市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者
2	森林総合研究所	東北支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	持続可能な広葉樹資源確保のための更新技術の開発	森林構造の把握と確実な更新により広葉樹資源を持続的に確保するため、土地利用形態や地形の違いに着目した樹種の更新特性を明らかにして、多様な広葉樹材の供給を可能とする更新技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②地形や地質などの環境要因と更新に関する研究実績を有する者。森林施業が更新に与える研究実績があればより望ましい ③勤務地:東北支所(盛岡市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者
3	森林総合研究所	林業研究部門 森林管理研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	森林における教育とそれに適した森林空間についての研究	環境教育の場としての森林の特徴を示すとともに、安全かつ効果的な環境教育に適した森林空間および周辺環境の要件と整備・管理方法を明らかにする。そして、それらの成果に基づき、森林空間の特徴を活かした環境教育の先進的な方法を提案する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②森林における環境教育に関する研究実績を有し、かつ教育に関わる資格(教員免許、学芸員、森林インストラクター、自然体験活動指導者等)または相当する経験を有する者 ③勤務地:研究所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者
4	森林総合研究所	林業研究部門 林業経営・政策研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	木材関連産業に関する産業連関モデルの開発	森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を図るには、木材関連産業がSDGsに取り組み、さらに競争力強化を実現することが重要なカギとなる。この課題解決に資するため、森林セクター産業連関モデルを開発し、木材関連産業が地域経済、環境等に及ぼす社会経済的影響を分析、評価する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②林業・林産業分野における産業構造論、産業連関分析に研究実績を有する者 ③勤務地:研究所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者
5	森林総合研究所	関西支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	菌根菌糸の生産・分解プロセスの理解を通じた森林の炭素動態評価技術の開発	森林土壌中の菌根菌糸の生産・分解プロセスを定量化し、その動的変動を森林の炭素フラックスの動態解明と二酸化炭素吸収能の精緻化に役立てる。これにより新たな森林の炭素動態の評価技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②森林土壌の菌根菌糸の生産と分解の定量評価に関する研究実績を有する者 ③勤務地:関西支所(京都市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者、数年以内に研究所(つくば)への異動を予定

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
6	森林総合研究所	北海道支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	キクイムシ等による森林被害の予測と防除技術の開発	小型甲虫類によるカラマツやナラ類等の森林被害が危惧される地域では、被害の発生予測と防除が重要課題である。森林被害は小型甲虫類が運搬する病原菌類との関連性が強いことから、昆虫と菌類の双方の特性に着目し、森林被害の予測技術および防除技術の開発を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②小型甲虫類および菌類の研究実績があり、個体群モデリングや防除技術の開発に意欲がある者 ③勤務地：北海道支所(札幌市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者
7	森林総合研究所	森林研究部門 きのこ・森林微生物 研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	気候変動が森林微生物へ及ぼす影響の評価と森林被害等の将来予測に関する研究	気候変動が、森林に生息する微生物、特に樹木寄生菌や共生菌の分布及び出現頻度等におよぼす影響を評価し、更にその影響が生態系の機能劣化におよぼす影響を評価する。最終的に気候変動による、森林被害の拡大および森林劣化のリスクを予測する技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②微生物の分類、樹木病害に関する診断・防除の研究実績を有する者 ③勤務地：研究所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者
8	森林総合研究所	戦略研究部門 生物多様性・気候変動 研究拠点	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	ネットゼロ社会を目指す炭素収支広域評価モデルの開発	気候変動、森林被害、群落動態、炭素収支等の観測データを用いた森林被害リスク-炭素収支-木材生産の関係性にかかる広域評価モデルを開発して、気候変動によって増加する病虫害、気象災害など多様な森林被害の影響を広域かつ精緻に評価し、将来の森林の炭素循環推定に基づく木材生産における適応策を具体化する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②森林植生調査等の経験と森林炭素循環モデルや機械学習モデルによる広域推定技術、および関連する研究実績を有する者 ③勤務地：研究所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者
9	森林総合研究所	戦略研究部門 森林災害・被害研究拠点	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳)	森林気象害の軽減および森林の防災機能や気象緩和機能の向上に資する森林管理手法の開発	極端気象現象に起因する災害や森林気象害の発生防止、ならびに気象緩和機能を向上させるため、森林における災害防止、被害発生、気象緩和のプロセスを解明してモデル化を行い、新しい森林管理手法を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②森林の気象害や防災機能・気象緩和機能に関連した研究実績を有し、かつ、森林気象の観測技術および森林の防災・気象緩和機能に関するモデル化の技術を有する者 ③勤務地：研究所(つくば市) ④採用された場合、全国規模の転勤が可能な者

Recruitment of No fixed-term research scientists to study forestry and forest products

1. Research institutes, Research department (location), and Research programs

[1] Please see the list of open recruitment for research staff. (No fixed-term research scientists) (Apr 2022).

[2] We are planning to recruit 9 No fixed-term research scientists.

2. Qualifications for application

[1] Applicants must have a PhD before the hire date (April 1, 2022).

[2] Applicants should have the knowledge, ability, and/or techniques necessary for employment as a member of the research scientists in charge of the research theme of the intended post (Separate table).

[3] Applicants may be of any nationality, but communicative competence in English is necessary.

[4] No person falling under any of the following items shall be eligible for the application:

(1) An adult ward or a person under guardianship;

(2) A person who has been sentenced on account of a crime by imprisonment or more serious punishment, and of whom the execution of the sentence has not been completed or who has not yet ceased to be amenable to the execution of the sentence;

(3) A person who was dismissed by disciplinary action and a period of two years has not expired since the day of that disposition;

(4) A person who does not have Japanese nationality falling under any of the following items;

(i) A person who does not have a status of residence;

(ii) A person who is not a special permanent resident provided for by the Special Act on the Immigration Control of, Inter Alia, Those who have Lost Japanese Nationality Pursuant to the Treaty of Peace with Japan (Act No. 71 of 1991)

3. Application documents (Create each file with the name as instructed)

[1] Curriculum vitae (download the format)

File name: Applicant name-1. Example: Taro Mori-1.

The Forest Research and Management Organization is promoting support for nurturing the next generation. If you have a period of research interruption due to childcare or long-term care, please fill in the resume regardless of gender.

[2] Hard copy of certificate of doctoral degree or a certificate for expected completion of the doctoral course.

File name: Applicant name-2.pdf

[3] Summary of current research and major achievements for your doctoral degree (1 page A4 size, free format)

* Those who have a doctoral degree do not need to submit this summary

File name: Applicant name-3.pdf

Degree acquisition plan (university / faculty planning to acquire a degree, conditions required for degree examination, etc., professor's name, planned theme, schedule until acquisition)

* Those who have a doctoral degree do not need to submit

[4] List of publications (download the format)

File name: Applicant name-4.xls

[5] Three (3) copies of major publications

File name: Applicant name-5.pdf

[6] Your future ambitions (1page A4 size, free format)

File name: Applicant name-6.pdf

[7] Two names of recommending persons* (1 page A4 size, free format: The name, affiliation, title, phone, and e-mail address of the recommending person must be written in the letter.) * FFPRI employees are unacceptable as the recommending persons.

File name: Applicant name-7.pdf

[8] If you do not have Japanese nationality, a copy of the document that confirms your status of residence

File name: Applicant name-8.pdf

4. Submission e-mail address

jinji@ffpri.affrc.go.jp (Department of General Affairs, Forestry and Forest Products Research Institute (No password required)

Email title: (Job application)

5. Deadline

17:00 on November 22, 2021 (Japan standard time).

6. Screening

[1] The selection committee of FFPRI will perform the primary examination based on the documents on early December 2021 and will notify the result.

[2] The second examination (oral interview) will be carried out in FFPRI, Tsukuba City on Late of December, 2021. The above dates are the currently scheduled dates and are subject to change. FFPRI will inform the applicants of any changes to the schedule.

7. Start of employment April 1, 2022.

8. Salary

The basic monthly salary is ¥270,000 -, which may be increased considering the employee's career and research activities. Allowances will be determined in accordance with the regulations of FFPRI.

9. Working hours / vacation

The basic working hours are from 8:30 to 17:15, 7 hours and 45 minutes a day, and as a general rule, holidays such as Saturdays, Sundays and public holidays are closed. You can also choose the discretionary labor system or the flextime system.

The leave includes annual paid leave of 20 days a year (if hired on April 1, the year of hiring is 15 days). The remaining days are carried over to the next year up to 20 days, Sick leave and special leaves (summer / vacation), Marriage childbirth, bereavement, volunteers, etc.), are also available

10. Others

- Travel and, accommodation expenses, incurred during the selection will be borne by the applicant.
- Once hired public servant's dormitory may be available. However, we may not be able to meet

your request depending on the work area and availability of accommodation.

- The personal information provided will not be used for anything other than this recruitment .
- The Organization has "Basic Law for Persons with Disabilities (Law No. 84 of 1970)", "Law for Promotion of Employment of Persons with Disabilities (Law No. 123 of 1960)" and "Promotion of Elimination of Discrimination on the Grounds of Disability". We will select staff in accordance with the purpose of "Act on Law (2013 Law No. 65)".

11. Inquiries

If you have any questions regarding employment at FFPRI, please contact: Department of General Affairs, Forestry and Forest Products Research Institute jinji-ffpri@ml.affrc.go.jp

List of open recruitment for research staff. (No fixed-term research scientists) (Apr 2022)

No.	Institute	Research Department	Employment terms	Research theme	Research program	Skills or qualifications required by the position
1	Forestry and Forest Products Research Institute	Kyushu Research Center	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Research and development for silviculture of Japanese cedar and Japanese cypress	Research and development for growing and maintaining healthy artificial forests of Japanese cedar and Japanese cypress, taking into account the risks of climate change, the fulfillment of multifunctional roles of forest, and the cascade use of wood, having an overview of the forest management from planting through thinning to harvesting.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2)To have research experiences and records of publications in the area of silviculture of Japanese cedar or Japanese cypress. (3) Initial work location : Kyushu Research Center in Kumamoto, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.
2	Forestry and Forest Products Research Institute	Tohoku Research Center	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Development of regeneration technology of tree species to sustain hardwood resources	In order to ensure the sustainability of hardwood resources, it is necessary to understand the forest structure and ensure its regeneration. This research aims to clarify the regeneration characteristics of hardwood species with a focus on past land use patterns and topographical differences. This research will also develop a regeneration technology that enables the supply of hardwood timber according to the utilization purpose.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Applicants should have a track of experience in research on environmental factors, such as topography and geology, and regeneration. A track of experience in research on the impact of forest practices on regeneration is more desirable. (3) Initial work location : Tohoku Research Center in Morioka, Iwate, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.
3	Forestry and Forest Products Research Institute	Department of Forest Management	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Forest for environmental education	Expected research themes include studies on the characteristics of forests as venues for environmental education and on the requirements for and the management of forests and the surrounding environment suitable for safe and effective environmental education. Furthermore, based on the results of the studies, it is also expected to develop advanced methods of environmental education that emphasize the characteristics of forests.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Applicants should have research achievements in environmental education in forests as well as a qualification in education, e.g. teaching license, curator, the Forest Instructor or the Nature Experience Activity Leader, or sufficient experiences in this area (3) Initial work location : HQ FFPRI in Tsukuba, Ibaraki, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.

No.	Institute	Research Department	Employment terms	Research theme	Research program	Skills or qualifications required by the position
4	Forestry and Forest Products Research Institute	Department of Forest Policy and Economics	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Development of input-output models for forest sector	To realize the circular economy of forest resources and the transformation of the forest sector into a growth sector, forest sector is desired to address the SDGs and strengthen their competitiveness further. In order to resolve this issue, a forest sector input-output model is expected to be developed to analyze and evaluate the socioeconomic impacts of forest sector on the local economy and environment.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Those who have research achievements in industrial structure theory and input-output analysis for forest sector (3) Initial work location : HQ FFPRI in Tsukuba, Ibaraki, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.
5	Forestry and Forest Products Research Institute	Kansai Research Center	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Development of technology to assess forest carbon dynamics through understanding the production and decomposition processes of mycorrhiza and hyphae	Quantifying the production and decomposition processes of mycorrhizal fungi and hyphae in forest soils. These dynamics will use for refinement the evaluation of the carbon fluxes and sequestration in forest ecosystem. As a result, new techniques for assessing forest carbon dynamics will be developed.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Applicants have research achievement quantifying the production and decomposition processes of mycorrhizal fungi and hyphae in forest soils. (3) Initial work location : Kansai Research Center in Kyoto, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases, and transfer to Tsukuba within a few years will be scheduled.
6	Forestry and Forest Products Research Institute	Hokkaido Research Center	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Development of prediction and control method of expanding forest damages by bark and ambrosia beetles	Where massive attacks by small pest beetles cause diebacks of larch and oaks, to predict possible next places would be damaged and to prevent the damages are important subjects of forest management. Those damages deeply relate with pathogenic fungi transferred by the beetles. Department of forest entomology invites applicants for a researcher to develop methods for distribution prediction and for control of dieback through studies on both the insects and fungi.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Those who have research achievements on both small beetles and fungi, and is motivated to develop both population models and controlling methods of insects. (3) Initial work location : Hokkaido Research Center in Sapporo, Hokkaido, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.

No.	Institute	Research Department	Employment terms	Research theme	Research program	Skills or qualifications required by the position
7	Forestry and Forest Products Research Institute	Department of Mushroom Science and Forest Microbiology	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Effects of climate change on forest microorganisms and prediction of forest damage	Evaluating the effects of climate change on the distributions and frequencies of forest microorganisms, mainly tree parasitic and symbiotic fungi to evaluate the effects on functional degradation of forest ecosystems. Finally, developing measures to predict distributions of forest damages and risks of forest degradation due to climate change.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Those with research outputs on taxonomy of microorganisms, detection and/or control of tree diseases. (3) Initial work location : HQ FFPRI in Tsukuba, Ibaraki, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.
8	Forestry and Forest Products Research Institute	Center for Biodiversity and Climate Change	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Development of a wide-area carbon balance assessment model for the net-zero emission society	Development of a wide-area assessment model for the relationship between forest damage risk, carbon balance, and wood production using necessary filed data in order to improve accuracy of the assessment on increasing forest damages such as those caused by pests and meteorological disasters for the aim of feasible mitigation/ adaptation measures including the timber production.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Those who have relevant filed work and research experiences on forest vegetation surveys and machine learning in order to develop forest carbon cycle models in a wide area (3) Initial work location : HQ FFPRI in Tsukuba, Ibaraki, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.
9	Forestry and Forest Products Research Institute	Center for Forest Damage and Risk management	No fixed-term research scientists(retirement age of 60) The basic salary ranges from about 270,000 JPY per month depending on the Forestry and Forest Products Research Institute regulation. In addition, various allowances are paid if the conditions are fulfilled.	Development of forest management methods that contribute to the reduction of forest damage caused by meteorological reasons and the improvement of the disaster prevention and weather mitigation functions of forests	To prevent the occurrence of disasters and forest damages caused by extreme weather events and meteorological reasons, and to improve weather mitigation, we will elucidate and model the processes of disaster prevention, damage occurrence, and weather mitigation in forests, and develop novel forest management methods.	(1) Applicants must possess a doctorate degree prior to the date of employment. (2) Those who have experience in research related to disaster prevention, damage due to meteorological reasons, and weather mitigation of forests, and have skills in meteorological observation and modeling related to forest functions. (3) Initial work location : HQ FFPRI in Tsukuba, Ibaraki, Japan (4) Applicants should be aware that researchers in the department may be offered a transfer to one of the research centers located across the country every few years to study local cases.